

見学交流会 2025 in 小田原 開催報告

3月12日、神奈川県小田原市にある「株式会社山安 小田原羽根尾本社工場」と「公益財団法人塩事業センター」を総勢20名で訪問しました。それぞれの施設を見学し、多くの学びがありました。

●株式会社山安小田原工場

年間約1万tの原料を干物加工している工場では、原料保管庫から下処理、乾燥、包装工程までの一連の生産工程を見学させていただきました。

原料のサイズや匂いを見極め、機械設定や加工工程を微調整しながら日々の生産を行っているとのことでした。天然資源であり、必ずしも一律な性質を持たない魚類の加工について、高品質の製品を安定的に生産することは容易ではないと感じました。

原料調達へのこだわりや生産効率化への取り組みを知ることができ、美味しさ、品質、適正価格の追求を徹底していることを実感しました。



●公益財団法人塩事業センター

塩に関わる技術開発や研究を行っている組織であり、今回は、組織の取り組みや塩生産技術についてのお話を伺い、施設内を見学させていただきました。

特に、イオン交換膜を使用した塩の精製技術に関しては日々進化を遂げており、精製工程の効率化や低コスト化のみならず、精製時の副産物の利用にも着目しているとのことでした。循環的な資源利用に向けたアプローチが進んでいることに驚きました。

食卓に欠かせない塩という素材1つとっても、その性状や製造方法等、未知の領域は多く存在し、探求を重ねることで我々の生活や地球環境がより豊かになるのではないかと塩の可能性を大いに感じました。



当研究会では、多くの学びを得られる見学会を積極的に企画開催していきますので、是非ともご参加ください。